

カテゴリー	内容 → 学校からの回答
連絡	<p>○草取りで使う軍手や工作で使う材料を持ってくるように連絡帳で伝えられるが、前日であることが多い。何日か前に持って来るように書いてもらえるとうありがたい。</p> <p>→準備する時間を確保できるよう、なるべく早めにお伝えしていきます。</p> <p>○プリント類が多すぎる。保護者への連絡はマチコミでお願いしたい。</p> <p>→紙媒体とマチコミにおける利点を効果的に活用し、よりよい配付手段を考えていきます。</p> <p>○タブレット使用に関するプリントが配られたが、全家庭がWi-Fi環境にあるのが当たり前という書き方に大変困惑した。Wi-Fi環境が整っていない家庭もあるわけで、急にWi-Fiにつなげてみてください。と手紙を配られても困ります。せめて、配付する前に「Wi-Fi環境があるか」「ない場合はどのような対応方法があるか」などの事前調査があってもいいのではないのでしょうか。</p> <p>→各家庭におけるWi-Fi環境の有無の確認やWi-Fiがない場合の対処法等について連絡が不十分で申し訳ありませんでした。実情としては、市教育委員会からの指示に沿った配付ではあったのですが、指示を受け、学校としてご指摘をいただいたようなことに関して丁寧に確認等の対応をとるべきでした。貴重なご意見をありがとうございました。</p> <p>○警報発令時に保護者判断によって登校を控えたとき、学校への連絡不要は行き違いが起これかねないので不安です。親は学校に到着している、学校は家庭に留め置いていると互いに居場所を未確認のまま見落とす可能性があると思う。</p> <p>→保護者判断で登校を控える場合も、その旨学校へ連絡をお願いします。児童の所在は必ず把握しておきたいと思っています。「連絡不要」というように学校から伝わっていたとのこと、大変申し訳ありませんでした。混乱が起きないように連絡体制を整えていきます。</p> <p>○保護者と学校の通常のやりとりは連絡帳も良いと思うがこと出欠連絡に限ってはマチコミの活用を強く要望します。</p> <p>→夏休み中のPCR検査受検時の連絡方法と同様に、「マチコミ」活用の準備をしています。準備が整い次第、お手紙にてお知らせします。</p>
指導	<p>○すぐに手や足が出る友だちがいる。教師は注意しているようだが、その子の保護者にも連絡して欲しい。</p> <p>→児童同士のトラブル発生時には、まず、双方が互いの気持ちを伝え合い、その後のよりよい交友関係につながるよう指導・助言を行っています。その後、保護者の方にも状況を説明し、子供たちの変容を見守っていただいたり後押しをしていただいたりしています。今後も、子供たちの様子を丁寧に保護者の皆様にお伝えしていきます。</p> <p>○友だちにたたかれた、ケガをさせられた等の報告が担任から来ず、本人から聞くことがある。</p> <p>→ケガをして帰宅させてしまった際の連絡がなかったとのこと、大変申し訳ありません。児童からの申し出が無く担任が把握できないこともあります。より一層、子供たちの様子を見守り、学校で起きたケガやトラブルについては早めに連絡できるよう努めてまいります。</p> <p>○雨の日、特に体育のない日は休み時間もほとんど体を動かさないようです。子どもに「人にぶつからないように体操したり体を動かしたりした方がいいよ」と言っても、「休み時間は自由帳か粘土で決まっている」と返される。そんな日は腸の活動も悪くなるのか、帰宅後に下腹部痛を訴えることがあり、しばらく横になっています。コロナ禍で活動に様々な制限があることもわかりますが、座りっぱなしにならないよう対策を講じていただきたい。</p> <p>→雨天時は外遊びができず、子供たちは心身共にストレスがたまってしまいかと思います。特に、コロナ禍ということもあり、じゃれ合ったり大声で笑ったりということもできず、「静かに一人ででき</p>

	<p>きることをして過ごす」という指示が増えているのも事実です。教室が狭く、教室内で体を動かすことは難しいですが、感染症に気をつけながら、子供たちがストレス無く学校生活を送れるような工夫をしていきます。学校で運動不足になった日は、帰宅後に縄跳びや散歩をするなど、ご家庭でも声をかけてあげてください。</p> <p>○宿題の出し方がよくわからない(子どもがどうしたらいいか理解できていない)。自主学習も好きな学習で良いのではないか。なぜ○ページ以上とか国語、算数が望ましいとか指示が入るのか。学習意欲が落ちている。</p> <p>→宿題については、児童がやり方をきちんと理解し迷わずにできるよう丁寧に説明していきます。</p> <p>また、自主学習の取り組み方については、児童が自分の興味や課題に向かって自主的かつ意欲的に取り組んでいけるような声かけをしていきます。また、「自学は何をしていいかわからない」などの不安をもつ児童に対しては、担任から教科や内容等について、ある程度の方向性を示していきます。</p> <p>○算数や国語で教科書を忘れても授業に参加させてもらえるのに、体育はなぜ見学になってしまうのか。毎回忘れる子どもへの対応としては納得できることもあるが、たまたま帽子を忘れた、たまたま体操服がない等あると思うが授業を受けることの方が必要だったりしないか。また、体育が嫌いな子どもは忘れたら毎回見学など極端な話にはなるが対応を考えていく必要もあると思う。</p> <p>→体操服を忘れた際、私服で体育に参加した場合の衛生面や安全面を考慮して、基本は見学という対応をとっています。今後、貸し出し用体操服の準備等、何らかの代替案を考えていきます。</p>
<p>小中連携</p>	<p>○中学校との大きな行事の重複はありませんが、懇談会と保護者会との重複があった。</p> <p>→旭中学校との連携を、しっかりとっていきます。</p>
<p>その他</p>	<p>○お陰様で毎日楽しく通っている。相談しやすい雰囲気でもありがたい。</p> <p>→こちらこそありがとうございます。今後も、連携をしっかりと行い、子供たちのために力を合わせていきたいと思っています。</p> <p>○道で吉岡小の児童とすれ違う際に「こんにちは」「おはようございます」と元気よく挨拶してくれたことが何度もありました。とても立派で、児童を見ていると熱心に教育されている学校なのだなという印象です。</p> <p>→校外での児童の様子はよくわからないので、このように評価していただき大変ありがたいです。学校でも「挨拶」や「礼儀」、「公共の場での態度」等について指導していますが、ご家庭での教育、地域の方の見守りがあってのことと思います。ありがとうございます。爽やかで礼儀正しい児童を育てていきます。</p> <p>○挨拶を返してくれない職員がいると子どもから聞いている。非常に残念です。</p> <p>→大変、申し訳ありません。挨拶だけでなく、様々な場面で子供たちのお手本になれるよう努めてまいります。</p> <p>○コロナ禍も2年となり、学校の中がぼんやりとしか見えなくなってきました。担任と子どもの様子についてもっと話したいし伺いたいと思いながら、聞こえてくるのはSNSトラブルや不登校、中学校の荒れた様子など。暗く不安になる一方で、先生は児童のいいところや成長や壁を乗り越える瞬間をきっと見てくださっているのだと思います。それをシェアして欲しいです。この夏、コロナがより一層脅威です。子どもたちを守りながら笑顔でいたいです。</p> <p>→我々も、保護者の皆様とお子さんが頑張っている姿やもっと伸ばしていきたい部分について、時間をたくさんかけてお話ししたいです。コロナ不安の中で、希望の光は子供たちです。その子供たちの今や未来について一緒に語り合えないことが残念でなりません。学校だよりや学級通信、ホームページ等を効果的に活用し、子供たちの頑張りや明るい話題をご家庭にお届けできるよう努めてまいります。</p>

○八街市での交通事故以来、先生方の連日の見守りの対応、本当にありがたく感じています。

→大変な事故でした。私たち吉岡小学校の教職員は、吉岡小の児童の命を守るために、これからも、できることは全て全力で行っていきます。教職員だけでは為し得ないことも出てきますので、保護者の皆様にも声をかけさせていただくこともあると思います。その際は、よろしく願います。

○学級だよりで写真を載せてくださることが多いですが、カラーで見られるとさらに嬉しいです。

→印刷の具合によっては、ほとんど見えないこともありますので、カラー印刷は本当に魅力的だと思います。できることならオールカラーで印刷したいところですが、学校予算に限りがあって限界があります。鮮明に写るような構図や採光は取り組んでいきます。

○いつも子どもたちのために何ができるかを考えていただきありがとうございます。まだまだ新型コロナで大変だとは思いますが、これからもよろしく願い致します。先生方もお体を大切になさってください。子どもは毎日とても楽しいといっています。コロナ禍で色々と制限がある中でもそう思えるというのは、担任の先生また他の先生方のお陰だと思っています。親としてももう少し勉強してくれたら・・・と思うこともしばしばですが、学校が楽しいというのは何よりと思っています。先生方に深く感謝申し上げます。

→温かいお言葉ありがとうございます。コロナの不安はぬぐえず、学校生活にも制限がかかります。しかし、子供たちがいれば学校は明るい笑顔に包まれ、我々教職員を幸せにしてくれています。これからも、子供たちにとって安全安心で楽しい吉岡小学校をつくっていきます。今後ともよろしく願います。